



Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市



資料3

地域包括ケアシステム構築に向けた 令和7年度の主な取組について

CONTENTS

1

普及啓発の
取組

2

地域との
きっかけづくり

3

地域づくり

4

新しい認知症観に
基づく取組

5

障害に関する理解
と関心の醸成

6

子ども・子育て
関連事業

7

市地域見守りネッ
トワーク事業





1. 普及啓発の取組

普及啓発の取組～「地域包括ケアシステム」の認知度向上の取組～

【こどもタウンニュース（多摩区版）の発行】



- ◆発行頻度：年1回（9月24日発行）
- ◆発行数：約10,000部
- ◆形式：タブロイド判2ページ
- ◆主な配布先：区内の小学校14校
公共施設
- ◆内容：小学生向けに
地域包括ケアシステムを伝える内容

《1面》

- ・地ケアとは&福祉教育講座
- ・読者プレゼント

《2面》

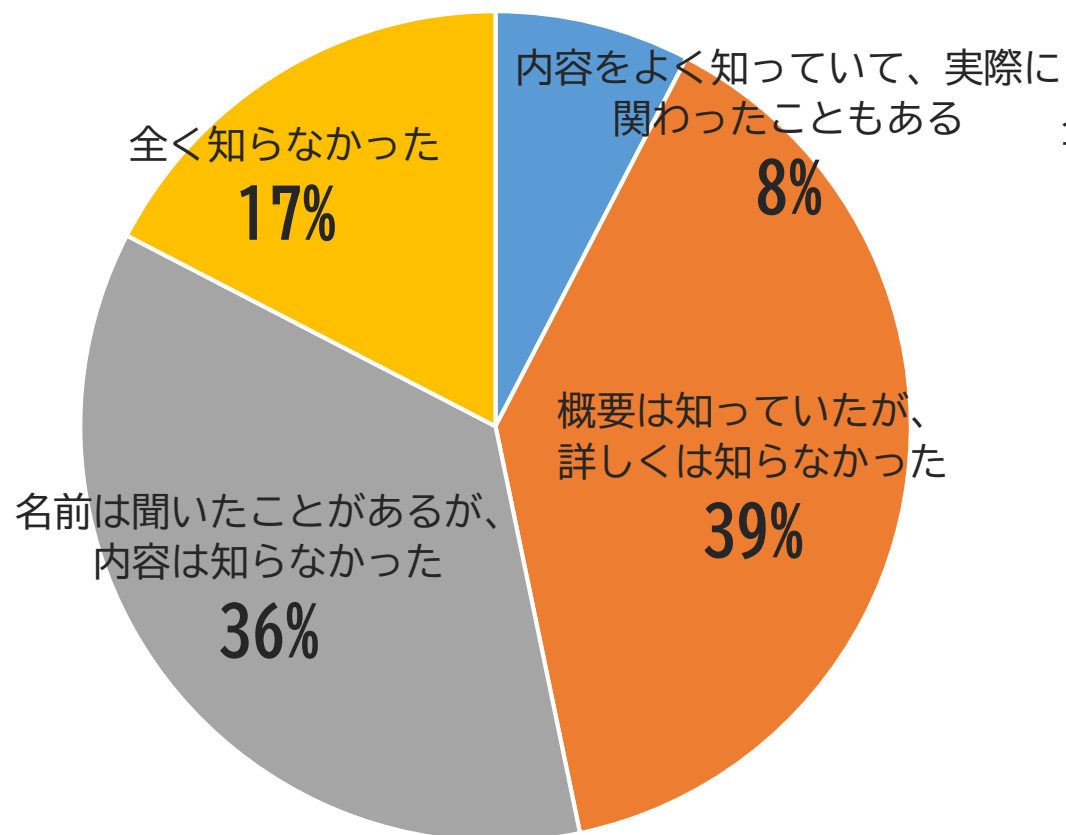
- ・防災関連
- ・こどもの外遊び
- ・民生委員の取組
- ・まちなかイベント情報！

【こどもタウンニュース（多摩区版）の読者アンケート】

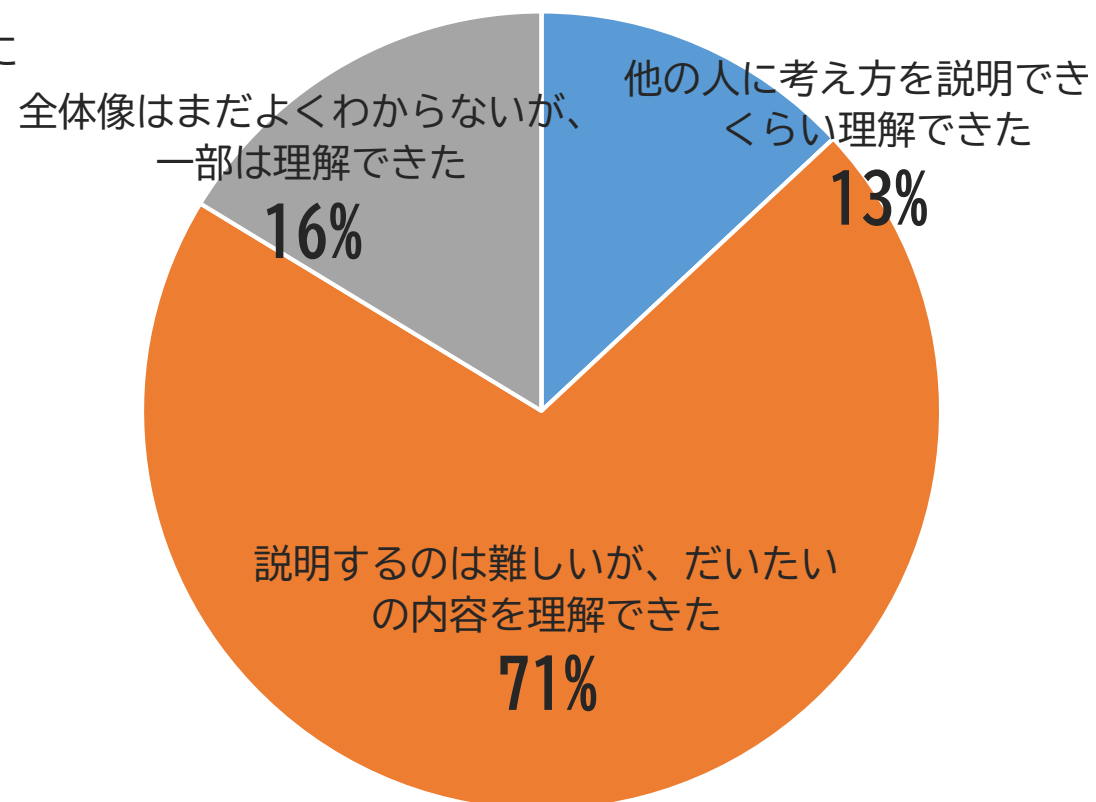
回答数 92件

保護者の年代 20代 3人 / 30代 33人 / 40代 47人 / 50代 8人 / 60代 1人

Q. この記事を読む前、地域包括ケアシステムについてどの程度知っていましたか。



Q. この記事を読んだ後、地域包括ケアシステムについてどの程度理解できましたか。



【市政だより多摩区版特集記事の掲載】

《掲載時期》
令和8年1月号

《テーマ》
地域活動マッチングイベント
地域のつながり！たまたまみつけ！

01 たま 区版 多摩区HP 区HPバナー広告募集 区版は区の情報を中心に掲載しています。

2020(令和3)年1月1日発行
発行 多摩区役所
〒214-8570
多摩区役所1775-1
総合案内 ☎044-935-3113

多摩区・3大学トピックス
専修大学は大学におけるSDGsに対する関心を高める取り組みのほか、多摩区が実施する「SDGs多摩区こども研究委員会」の審判員を務めるなど、地域と連携したSDGsの取り組みの普及啓発および達成を目指しています。

「帰る場所」から「過ごす場所」になる“まち”。
地域の活動を聞いて、見て、イメージして。
ここから始まる、あなたの“まち”時間。

令和7年度 地ケアフォーラム
地域活動マッチングイベント

地域のつながり！
たまたまみつけ！

2月11日 水・祝
13時半～15時半(開場13時15分)
多摩市民館3階大会議室ほか

参加無料
申し込み不要
途中入退場自由

QRコード
詳細は区HPで

区役所地域ケア推進課
☎044-935-3241 Ⅸ044-935-3276

第1部 インタロゲーション・体験談トーク(13時半～14時)
お友達との繋がりを振り返ったあと、過去のイベントをきっかけに地域活動を始めた先輩が登壇。活動との出会いから現在までの歩みを参加者の言葉で話します。

第2部 活動団体ブース巡り(14時～15時半)
区内で活動する団体がブースを設け、取り組みを紹介しします。

参加団体のジャンル ※団体名などの詳細は区HPで。

- ・ウオーキング活動
- ・認知カフェ
- ・老人クラブ
- ・スポーツウエルネス吹矢
- ・地域カフェ
- ・認知症啓発活動
- ・区内外で体験
- ・教育
- ・見守り
- ・SDGsのまちづくり
- ・多世代交流
- ・絵本の読み聞かせ
- ・園芸活動
- ・こども食堂
- ・障がい支援
- ・ボランティア相談
- ・生涯学習情報紹介
- ・活動支援

別日で開催！ 百聞は一見に如かず！ ちよこっと活動見学！
「少し遠征が出たのでお土産を見てみたい」「一人で見学はのびない」という人向けにイベント以後、3月末までに、出展団体の活動の様子を見学できる機会を設けます！
※参加申し込みは2月11日のイベント内で受け付けます。見学可能な団体の詳細は会場です。

第2部で複数のブースを
回った人にオリジナルマグカップを
プレゼント！

限定
100個
※お申し込み必須です。

普及啓発の取組～「地域包括ケアシステム」の認知度向上の取組～

【区役所アトリウム等でのパネル展示の実施】



年2回、
「地域包括ケアシステム」に関連
するパネル展示を実施予定

【実施時期】

令和7年12月

令和8年2月(地ケアフォーラム)





【介護予防広報誌「まっがる多摩区版」】 -3月末完成予定-

地域包括支援センター等が総合相談支援業務において相談者に提案・紹介する広報誌を制作します。対象者は、主に虚弱、要支援程度の高齢者またはその家族。そのような対象者が、介護サービス等に頼らず、地域での活動・参加を継続できるような地域資源を掲載しています。



※画像は現時点でのイメージです

【多摩区地域子育て情報BOOK】

妊娠期から就学前後までの、多摩区内の子ども・子育て支援に関するさまざまな情報を集め、テーマごとに紹介したもの。

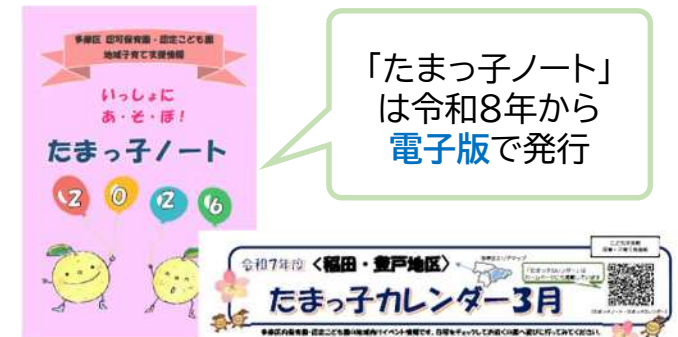


【多摩区こども相談窓口案内】 ＜地域支援課＞



【たまっ子ノート・たまっ子カレンダー】

多摩区の保育園・認定こども園で実施している、地域子育て支援の情報。カレンダーは3エリア毎で毎月発行。
＜保育所等・地域連携担当＞



日	月	火	水	木	金	土	日
2	3	4	5	6	7		
9	10	11	12	13	14		
16	17	18	19	20	21		
23	24	25	26	27	28		
30	31						

【多摩区地区カルテ】

住民の皆様が地域のことを知り、今できることや、これからどのように暮らしていきたいかなどを考えるきっかけとして活用できる「地区カルテ」を作成。

令和7年度版 多摩区 登戸地区カルテ

エリア 和泉、登戸、登戸新町

川崎市では、すべての市民を対象に、10年、20年先の将来も住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、地域の特徴に応じた地域包括ケアシステムの構築を進めています。

住民の皆様が地域のことを知り、今できることや、これからどのように暮らしていきたいかなどを考えるきっかけとして活用いただくため「地区カルテ」を作成しました。

地域に入って 活動する味方

こんなときに活用しよう！

- 見守り活動を始められないかな
- 活動を始める前に仲間と話し合うための資料が欲しいな
- 住み始めたこのまちのことを知りたいな
- どんな人たちが住んでいるの？ 地域の特徴や雰囲気は？
- この地域に高齢者はどのくらいいるのかな？

川崎に引越してきて地域を知りたい子育てパパ・ママ

地域の縁起を寄せている町内会・自治会の人々

川崎に長く住んでいるおばあちゃん

この資料は、町内会・自治会を基本とした一定の地区を範囲として、全市を44地区に分け、地区ごとに共通した統計情報などを整理して作成しました。

※地区四りほは概ね地区社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会の範囲を念としています。

地域の活力を知る手がかり 多摩区 登戸地区

人口などの基本的なデータは？

①人口・世帯数は？

	人口実数	世帯数	年少人口(0～14歳)	生産年齢人口(15～64歳)	高齢者人口(65歳以上)	前期高齢者人口(65～74歳)	後期高齢者人口(75歳以上)
登戸地区	39,400	18,657	3,026	23,799	4,073	1,801	2,272
多摩区	218,595	119,364	23,073	152,025	43,497	19,241	24,256
川崎市	1,535,564	799,639	179,499	1,034,356	311,679	137,117	174,562

②人口・世帯数の変化は？

③子ども・高齢者の割合は？

関連する多摩区のデータ

④ 将来の人口推計は？

⑤ 人が暮らしている地域は、方角のある地域と異なっていますか？

⑥ 毎町会・自治会の加入状況は？

地域のつながりを知る手がかり 多摩区 登戸地区

地域に住む人や建物の傾向は？

①ひとり暮らしが多い？ 家族で暮らす方が多い？

②長く住む人が多い？ 最近住み始めた人が多い？

③一戸建が多い？ アパート・マンション等(共同住宅)が多い？

④ 毎町会・自治会の加入状況は？



2. 地域とのきっかけづくり

【開催目的】

地域で何か始めたいと考えているがまだできていない人を対象とし、講演会や地域活動団体による活動紹介を通じて、地域の「居場所」や「つながり」を見つけるきっかけをつくることを目的に「地域活動マッチングイベント 地域のつながり！たまたまみつけ！」を開催しました。

【開催日】

令和8年2月11日（水・祝）
午後1時30分～3時30分

【開催場所】

多摩市民館他

【対象】

どなたでも（地域活動に興味のある方）

【プログラム】

第1部：イントロダクション、体験談トーク

過去の開催で芽生えた新たなストーリー。
活動との出会いから、現在に至るまでを
地域活動の先輩が話します。

第2部：ブースに分かれての活動紹介・質問タイム

地域で見つける! あなたの居場所と仲間
地域で活動する人の話を聞いて、つながりを見つけてみませんか
令和7年度地ケアフォーラム
地域活動 マッチングイベント
**地域のつながり!
たまたまみつけ!**
令和8年2月11日 水・祝
13:30～15:30
場所: 多摩市民館 3階大会議室ほか
(多摩区登戸1775-1)
対象: どなたでもご参加いただけます
参加無料
申込不要
別日で開催!
百層は一見に和かず!
ちょこっと活動見学!
グッスプレゼント
本イベントに出展する地域活動団体のブースを後援いただいた人にオリジナルマグカップをプレゼント!(限定100個)
プログラム
第1部 イントロダクション、体験談トーク (13:30～14:00)
過去の開催で芽生えた新たな活動のストーリー。
活動との出会いから、現在に至るまでを地域活動の先輩が話します。
第2部 ブースに分かれての活動紹介・質問タイム (14:00～15:30)
多摩区で活動している団体がブースを設け、参加を促します。
あなたの世界が広がる素晴らしい出会いが待っています。
主催・お問い合わせ 地ケアフォーラム
多摩区役所地域ケア推進課 TEL 044-935-3241 FAX 044-935-3276 71keasu@city.kawasaki.jp

【参加者数】

157人（前年度比：約2倍）

広報の工夫

◆多様なアプローチ

- 市政だより特集ページ掲載
- 町内会・自治会回覧
- タウンニュース

New

- 区内郵便局でのチラシ配架

New

- 区役所アトリウムでの特別ブースの設置

New

- 区役所2階渡り廊下を使用した横断幕の設置

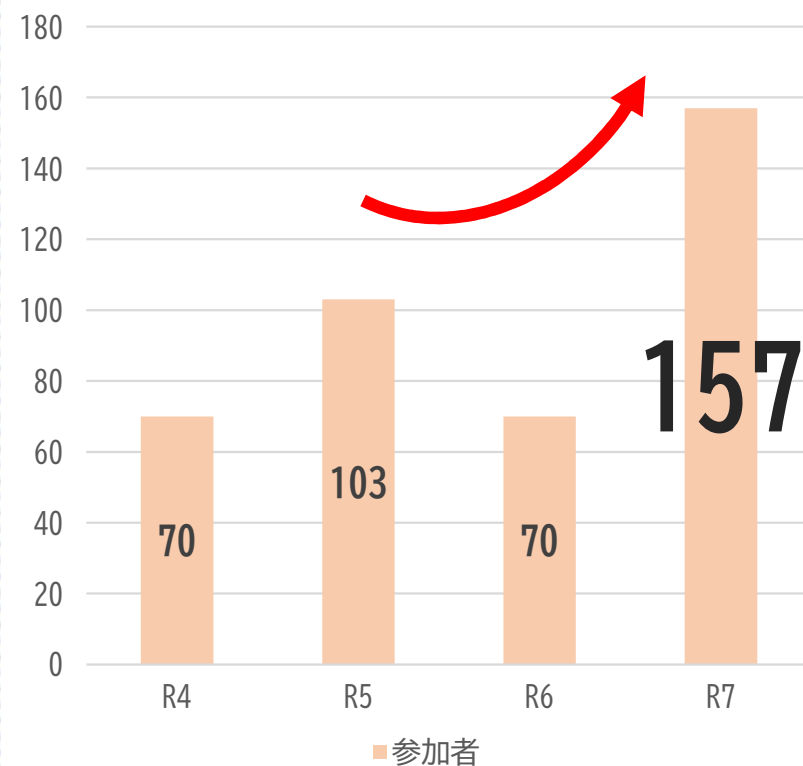


地域活動 マッチングイベント

地域のつながり！
たまたまみっけ！

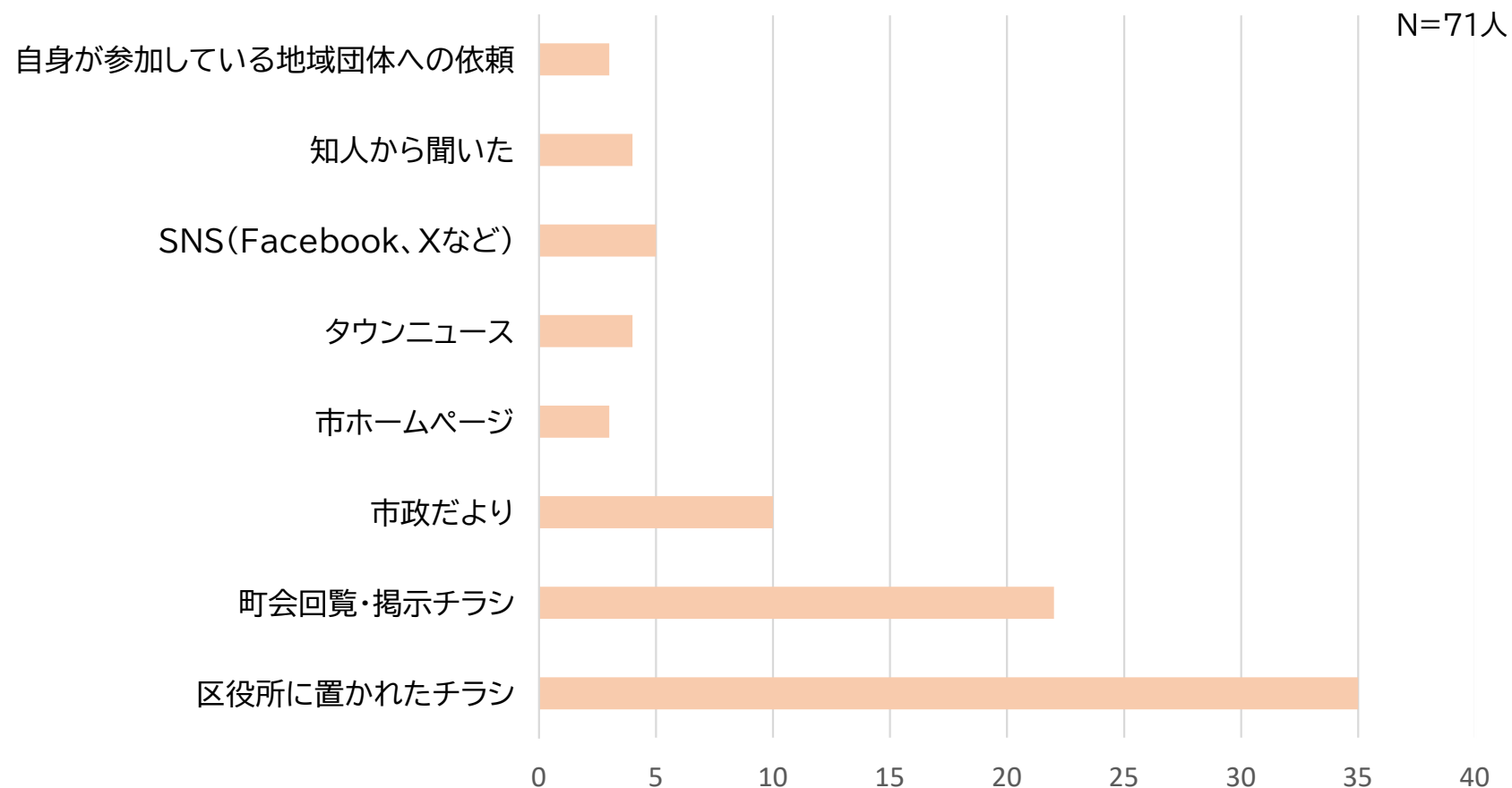
令和8年
2月11日 水・祝
13:30~15:30
多摩市民館3階
大会議室ほか
【主催：多摩区役所地域ケア推進課】

参加者数の推移



【イベントを知ったきっかけ《参加者アンケートから》】

設問:本日のイベントについては何で知りましたか。



【第1部：イントロダクション、体験談トーク】

《イントロダクション》

今回のイベント開催のきっかけとなった、『はりのある生活に関する2つの調査結果』について、区職員から説明を行いました。

行政が本イベントを企画するまでの経緯



行政が本イベントを企画するまでの経緯



《体験談トーク：多摩区ウォーキング推進委員会 田中氏》

過去のイベントでの出会いをきっかけに地域活動を始めた先輩に、地域活動をする前後のストーリーを等身大の言葉で話していただきました。



地ケアフォーラム 地域活動マッチングイベント 地域のつながり！たまたまみつけ！

【第2部：ブースに分かれての活動紹介・質問タイム】

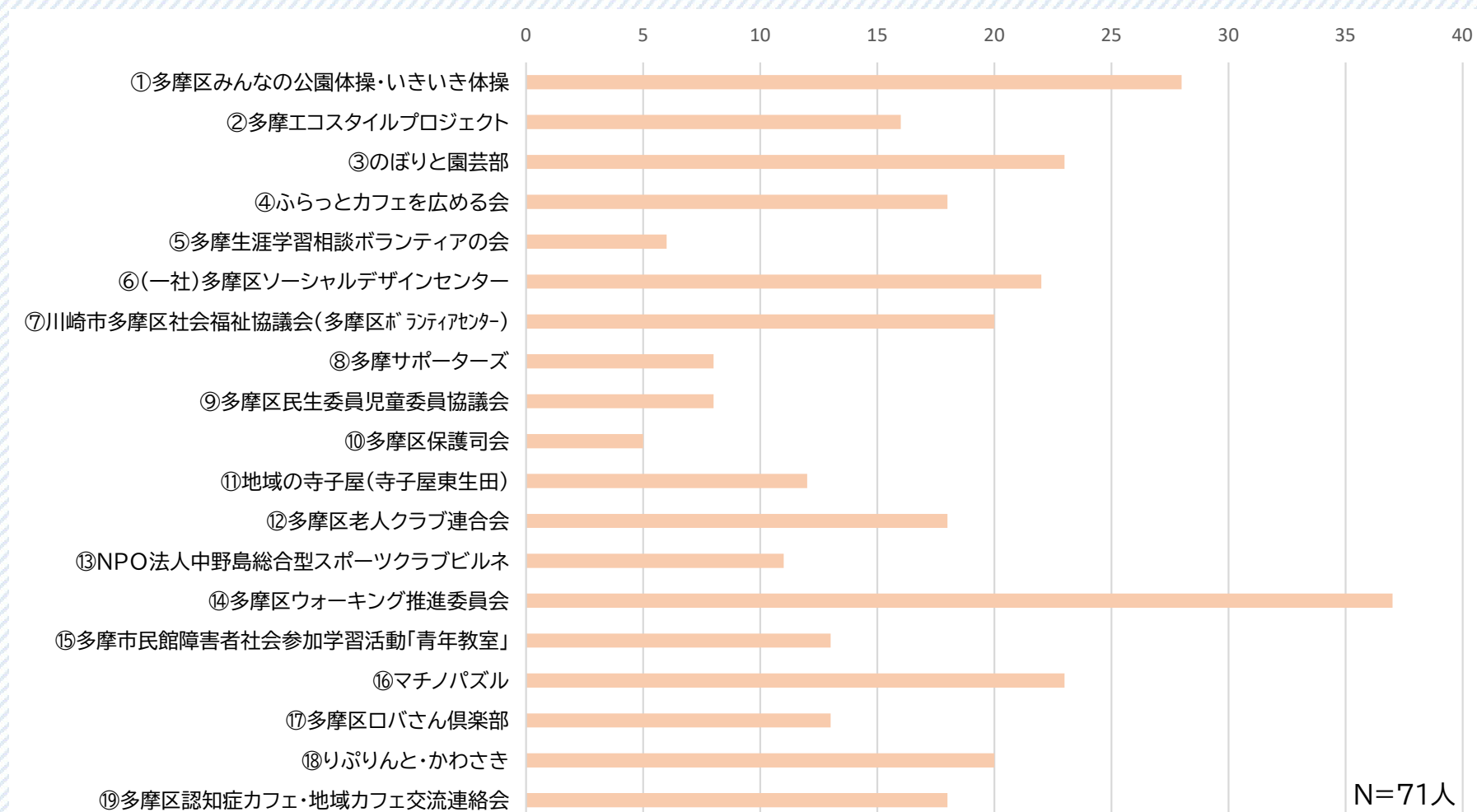
《ブース出展団体》

団体番号	団体目	団体番号	団体名
1	多摩区みんなの公園体操・いきいき体操	11	地域の寺子屋
2	多摩エコスタイルプロジェクト	12	多摩区老人クラブ連合会
3	のぼりと園芸部	13	NPO法人中野島総合型スポーツクラブビルネ
4	ふらっとカフェを広める会	14	多摩区ウォーキング推進委員会
5	多摩生涯学習相談ボランティアの会	15	多摩市民館障害者社会参加学習活動「青年教室」
6	(一社)多摩区ソーシャルデザインセンター	16	マチノパズル
7	川崎市多摩区社会福祉協議会 <small>(多摩区ボランティアセンター)</small>	17	多摩区ロバさん倶楽部
8	多摩サポーターズ	18	りぷりんと・かわさき
9	多摩区民生委員児童委員協議会	19	多摩区認知症カフェ・地域カフェ交流連絡会
10	多摩区保護司会	-	-



【どの団体のブースを回ったのか《参加者アンケートから》】

設問：第2部で、どの団体のブースで活動紹介の説明を聞きましたか(複数回答可)



「百聞は一見に如かず！ちょこっと活動見学！」の実施

本イベントに参加して「地域活動に少し興味を持ったので雰囲気を知りたい」という方向けに、イベント以後3月まで、出展団体の活動の様子を見学できる「百聞は一見に如かず！ちょこっと活動見学！」を実施します。

活動見学No. 1

地域資源あるもの探しの会に参加！（定員5名）

（②多摩エコスタイルプロジェクト）

開催日時：2月28日（土）13:45～15:30

活動場所：宿河原会館（宿河原3-12-11）

活動見学No. 6

東生田小学校の寺子屋を見学！（定員7名）

（⑪地域の寺子屋（寺子屋東生田））

開催日時：2月25日（水）13:30～14:40

活動場所：東生田小学校（枳形4-9-1）

活動見学No. 11

みんなの居場所「すげのえんがわ」を見学！（定員5名）

（⑯マチノパズル）

開催日時：2月18日（水）13:00～14:30

活動場所：ホームステーション稲田堤（菅稲田堤1-11-5）

活動見学No. 2

イツモの空き地での園芸活動に参加！（定員10名）

（③のぼりと園芸部）

開催日時：3月2日（月）8:50～10:00

活動場所：イツモの空き地（登戸2447-2）

活動見学No. 7

グラウンドゴルフ大会に向けた練習を見学！（定員15名）

（⑫多摩区老人クラブ連合会）

開催日時：3月12日（木）8:30～12:00

活動場所：稲田多摩川公園（登戸3653-1）

活動見学No. 12

ロバ隊長のマスコットづくりに参加！（定員4名）

（⑰多摩区ロバさん倶楽部）

開催日時：3月16日（月）10:00～12:00

活動場所：多摩区ソーシャルデザインセンター事務所（多摩区総合庁舎内）

活動見学No. 3

ふらっとカフェを見学！（定員7名）

（④ふらっとカフェを広める会）

開催日時：3月3日（火）13:20～15:00

活動場所：多摩市民館4階第1会議室（多摩区総合庁舎内）

活動見学No. 8

スポーツウエルネス吹矢の活動を見学！（定員5名）

（⑬NPO法人中野島総合型スポーツクラブビルネ）

開催日時：2月19日（木）13:00～15:00

活動場所：中野島会館（中野島6-29-7）

活動見学No. 13

丘の上カフェを見学！（定員5名）

（⑱多摩区認知症カフェ・地域カフェ交流連絡会）

開催日時：3月17日（火）9:40～11:30

活動場所：みた・まちもりカフェ（三田1-13 ソラサキ生田104）

活動見学No. 4

多摩SDC主催の子ども食堂を見学！（定員5名）

（⑥多摩区ソーシャルデザインセンター）

開催日時：3月19日（木）16:00～19:00

活動場所：多摩区ソーシャルデザインセンター事務所（多摩区総合庁舎内）

活動見学No. 9

健康ウォークコースの下見に同行！（定員7名）

（⑭多摩区ウォーキング推進委員会）

開催日時：2月19日（木）9:30～12:00

活動場所：南多摩駅出発～稲城中央公園経由～稲城長沼駅解散

活動見学No. 5

おしゃべりサロン「いちにのさん！」で
ボランティア体験！（定員3名）

（⑦川崎市多摩区社会福祉協議会）

開催日時：2月25日（水）9:15～12:00

活動場所：長尾老人いこいの家（長尾1-12-7）

活動見学No. 10

青年教室で障害のある方とゲームレク！（定員10名）

（⑮多摩市民館障害者社会参加学習活動「青年教室」）

開催日時：3月7日（土）9:50～12:00

活動場所：多摩市民館会議室（多摩区総合庁舎内）

活動見学一覧
(13)

地ケアフォーラム 地域活動マッチングイベント 地域のつながり！たまたまみつけ！

「百聞は一見に如かず！ちょこっと活動見学！」の実施状況（3/5時点）

活動見学 No.	活動見学名	開催日	定員	申込 者数	参加 者数
1	地域資源あるもの探しの会に参加！	2/28(土)	5名	1名	0名
2	イツモの空き地での園芸活動に参加！	3/2(月)	10名	4名	3名
3	ふらっとカフェを見学！	3/3(火)	7名	1名	1名
4	多摩SDC主催の子ども食堂を見学！	3/19(木)	5名	5名	実施予定
5	おしゃべりサロン「いちにのさん！」でボランティア体験！	2/25(水)	3名	0名	—
6	東生田小学校の寺子屋を見学！	2/25(水)	7名	6名	5名
7	グラウンドゴルフ大会に向けた練習を見学！	3/12(木)	15名	3名	実施予定
8	スポーツウエルネス吹矢の活動を見学！	2/19(木)	5名	0名	※
9	健康ウォークコースの下見に同行！	2/19(木)	7名	5名	2名
10	青年教室で障害のある方とゲームレク！	3/7(土)	10名	0名	—
11	みんなの居場所「すげのえんがわ」を見学！	2/18(水)	5名	0名	—
12	ロバ隊長のマスコットづくりに参加！	3/16(月)	4名	0名	—
13	丘の上カフェを見学！	3/17(火)	5名	0名	—

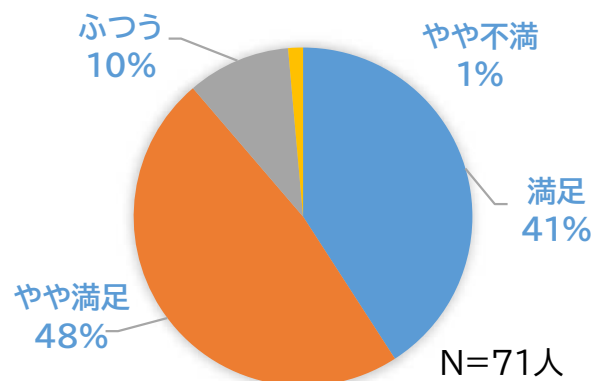
※ 本イベントの活動見学には申し込んでいないが、イベントを通じて直接団体と調整し活動を見学した方 2名
その他にも「りぷりんと・かわさき」、「多摩区ウォーキング推進委員会」のブース参加者からも別の日程で参加
したいとの声をいただいた。

申し込み
延べ25名
(実人数18名)

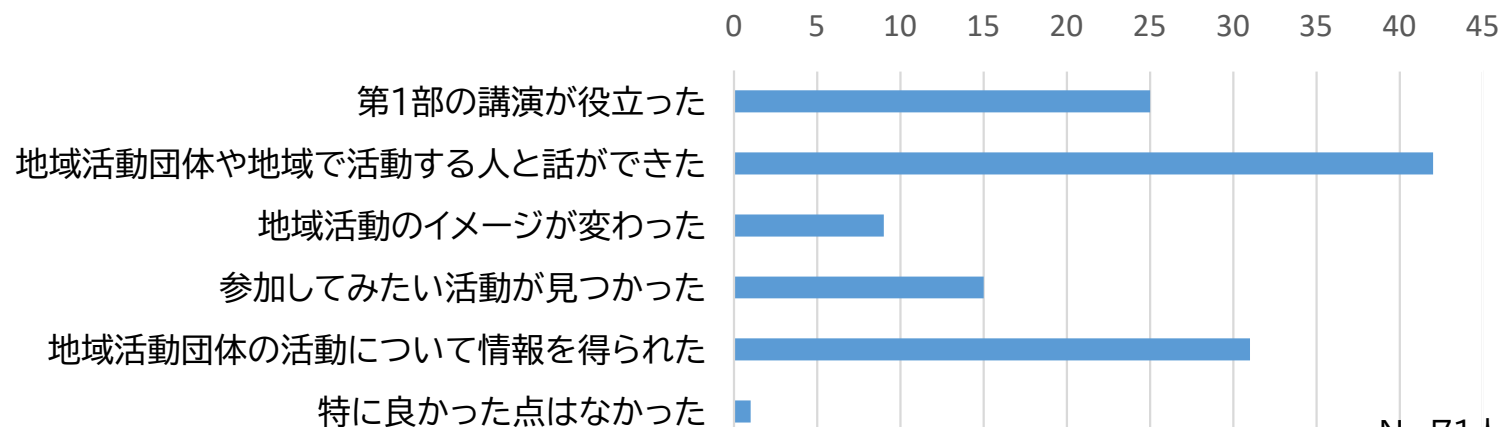
参加
延べ11名
(3/5時点)

【イベントの感想《参加者アンケートから》】

設問:本日のイベントに参加してどうでしたか。



設問:本日のイベントに参加して良かったと感じる点はなんですか(複数回答可)。



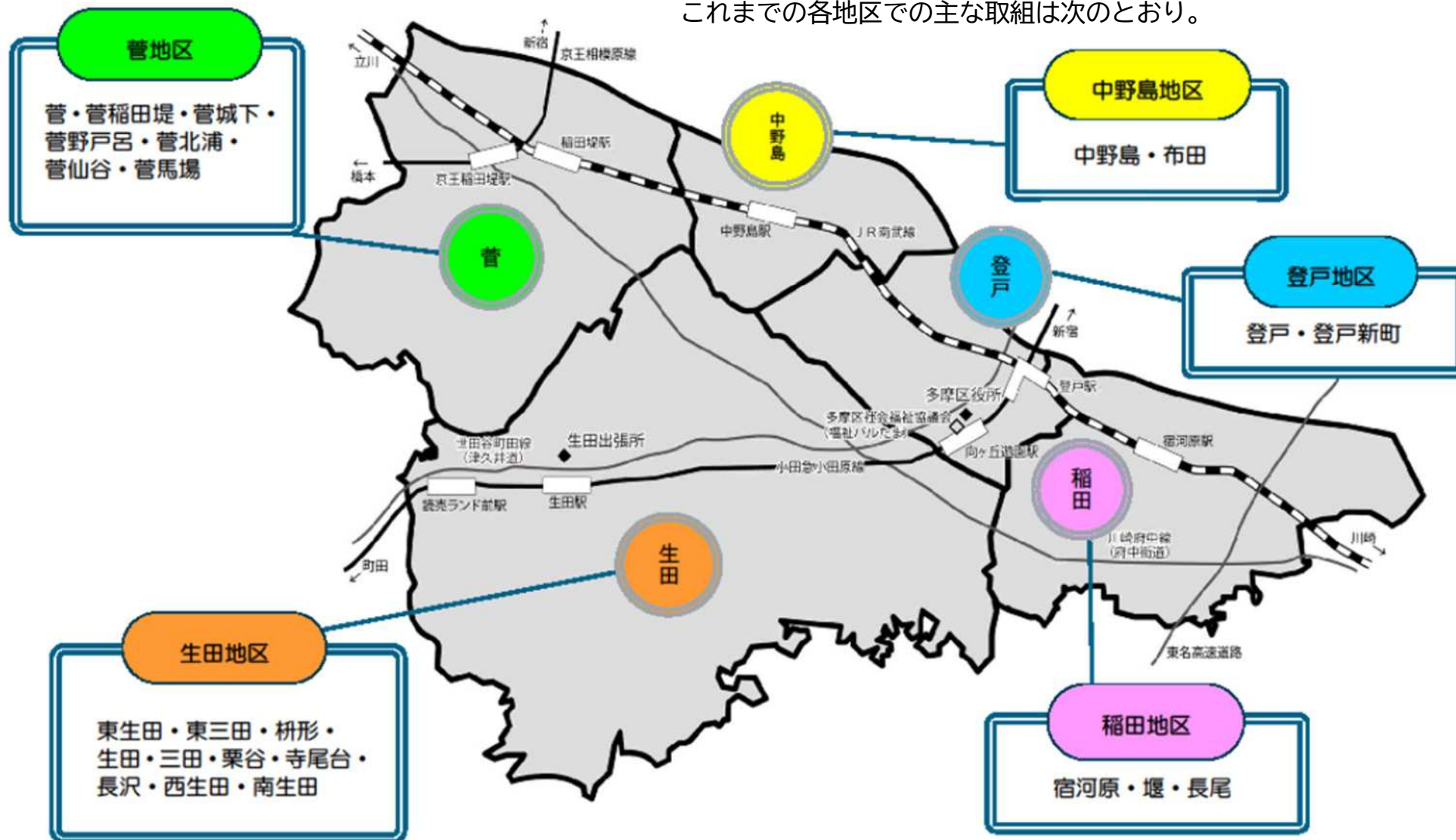


3. 地域づくり

多摩区における地域づくりの取組

多摩区では地区社会福祉協議会の区割りを参考に区内を5地区に分け、それぞれの地域特性に応じた地域づくりに取り組んでいる。

これまでの各地区での主な取組は次のとおり。



【参画団体】

32

【のぼりとミーティング】

地域活動団体へヒアリングを実施したところ、「登戸地区には様々な団体があるが、横の繋がりはなく、お互いの活動を詳しく知らない」といった意見が多くあったため、団体同士のつながりづくりを目的とした交流会「のぼりとミーティング」を平成30年度に立ち上げた。

地域の団体や住人による地域づくりを活性化させるため、今後も定期的に行っていく。

【主な取組】

◆ のぼりとミーティングの開催（H30～）

- ・ 地域の活動を知り、自身の活動のヒントにすることをテーマに交流会を実施（H30, 31）
- ・ 「区画整理」をテーマとした講演・グループワークを実施（R4）
- ・ 新規参加団体（11団体）の紹介、「地ヶ算」を軸に置いた活動アイデアの意見交換（R6）
- ・ 新規参加団体（2団体）の紹介、実現した「地ヶ算」の事例（2件）の紹介、「地ヶ算」を軸に団体の強み同士を掛け合わせた活動アイデアの意見交換（R7）

◆ 活動紹介ハンドブック等の作成・更新（R2～）

- ・ 団体にアンケートを実施し、活動紹介ハンドブックを作成（R2）
- ・ 登戸地区のWebページを作成（R5）



【のぼりとミーティング】

「地ヶ算」とは？

○○×○○

地域資源を掛け合わせた
“地ヶア”の“掛け算”

本プロジェクトで把握した地域資源を、既存の取組に少しかけ合わせることで、取組がちょっと豊かになるアイデア

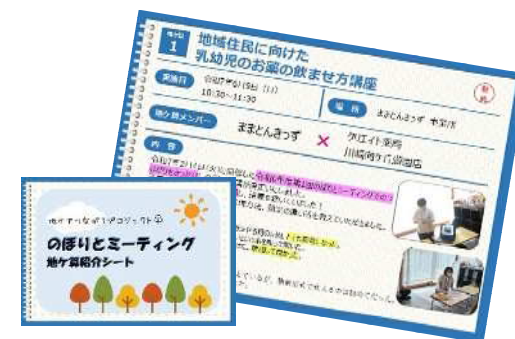
【令和7年度の取組】

- ・ のぼりとミーティング交流会の開催（7/29、3/5）
 - ワークショップ形式での意見交換を実施。
- 7月は団体の強みを掛け合わせた「地ヶ算の種」の創出。
- 3月は団体の強みや困りごとを把握したうえで、実際にグループごとに「地ヶ算」の取組を企画する。

《地ヶ算第4号》

総合的な学習の時間を使った「薬剤師のお仕事紹介」
「川崎市立登戸小学校」×「クリエイイト薬局」《10/30》

- ・ 活動見学会の実施（計5回実施）
 - 団体の新たな交流の機会創出、団体が持つ資源や困りごとを把握することを目的とする。
 - 実施後はNewsLetter形式にまとめて区HPに公開。
- ・ 活動紹介ハンドブック等の作成・更新
 - 活動紹介ハンドブックに付属していた地ヶ算紹介シートを独立。
 - 区HPに公開。
- ・ メーリングリストを活用し依頼を受けた地域イベントや活動見学会の案内を周知（計15件※事務局を除く）



【地ケアつながりプロジェクト～TeamSUGE～】

「住民関係の希薄化」や「子育てへの不安」「情報格差」など、地区と地区内の活動団体が抱える「困り事・心配事」を共有し、区内の様々な地域資源を掛け合わせ、地域の実情に応じた取組を進めていくため、令和4年度から本プロジェクトを実施。

【主な取組】

◆地ケアつながりプロジェクト～TeamSUGE～の開催（R4～）

- ・菅地区内の様々な団体や組織で活動・従事されている方と、地域の困り事や心配事から、地域課題を改めて見つめ直し、地区内のあらゆる資源を知るための現地ツアーや会議を実施し、地域資源を掛け合わせたアイデア（地ケ算）を出し合った。（R4）
- ・出し合った様々なアイデア（地ケ算）のうち、小さくてもすぐに実施できる取組を進め、10の「地ケ算」を創出。それらを共有・促進するための報告会等を開催。（R5）
- ・地ケ算の実践の中で生まれた困り事の解決に向けて取り組む交流会を開催。より地域住民主体のプロジェクトにするため「企画部会」を設立。テーマ検討や運営等を担っていただく。（R6）



【地ケアつながりプロジェクト～TeamSUGE～】

【令和7年度の取組】

- ・交流会（年2回）および企画部会（年4回）を開催。交流会では新たな地ケ算の取組等を検討。

《地ケ算第14号》

新たな多世代交流の場「すげのえんがわ」スタート

赤ちゃんからお年寄りまで、誰もが気軽に集まり過ごせる場所。場所や道具の提供・運営・集客等、プロジェクトメンバー有志の協力により実現。健康麻雀やトランプなどの遊び・自習・読書など自由に過ごすことができる。

R7. 10月～毎月第三水曜日に定期開催中。

- ・地域資源の情報を集約した「ヒト・モノ・コトブック」作成
人材・場所等の地域資源をメンバー間で共有できるブックを作成。プロジェクトメンバー間で共有し、地域活動の活性化を支援。
- ・各団体の活動見学会を2か月に1回程度開催。
見学会の内容はNewsletter形式でホームページにて公開。
- ・チラシ配架ラック、メーリングリスト、
LINEオープンチャット等により各団体の活動情報を発信。



【参画団体】

25

【中野島多世代つながり愛プロジェクト協議会】

平成28年度から東京都健康長寿医療センター研究所と多摩区役所が協定を結び（平成30年協定終了）、地域の皆様と一緒に「中野島多世代つながり愛プロジェクト」協議会を開催。

「子どもの健やかな成長の喜びを全ての世代が共有できるまち」を目標に、地域の皆様方と本協議会を構成しあいさつ運動や多世代の交流の場づくり等の活動を通じて、中野島への愛着を育み、持続可能な地域づくりを進めている。



【主な取組】

◆中野島多世代つながり愛プロジェクト協議会の開催（H28～）

- ・多世代で支え合うまちづくりを目指した協議会の運営、あいさつ運動、まちプロ養成講座、中野島ファミリーカフェ、ポールdeウォーク講座など複合的な働きかけを実施（H28～H30）
- ・「協議会のテーマの明確化」に向けて、3回の協議会を開催（R3）
- ・「プロジェクトの周知不足」の改善に向けた取組を実施し、協議会を2回開催。
周知不足改善に向けた取組として、プロジェクトのキャラクターの名前を中野島こども文化センター、中野島・下布田小学校わくわくプラザに通う児童から募集し決定（R5）
- ・目標達成課題である「防犯への取り組み」と「地域との交流が少ない」の改善に向け、協議会を2回開催し、地ヶ算のタネの創出及び地ヶ算を実施。協議会の更なる周知に向ける取組として、なし部を開催（R6）



【中野島多世代つながり愛プロジェクト協議会】

【令和7年度の取組】

- ・中野島多世代つながり愛プロジェクト協議会を2回開催
1回目は多世代交流の場づくりに向けた地ヶ算の検討や地域の課題などを意見交換
2回目は第1回目で地域の課題としてあがった防災をテーマに意見交換予定
(2回目は3月23日開催予定)

《更なる地ヶ算の創出につなげるため》

昨年度創出された地ヶ算2号「さんさん会での多世代交流」の見学会の実施

「さんさん会」×「なかのしまのぞみ保育園」《11/26》

-新たな地ヶ算の創出につなげるため、地ヶ算の実施時に活動見学会を実施し、他の団体にも交流の様子を見学してもらう機会を設けた。

- ・協議会のさらなる周知に向けた取組

- <横断幕の作成>

活動をもっと身近に感じてもらうため、
中野島駅前の横断幕を新しくリニューアル。

明るく親しみやすいデザインで協議会の思いを表現している。

- <なし部の継続開催>

「なかよしなっしーず」を通して、プロジェクトを周知するための部会。

本協議会の更なる周知に向け、なかよしなっしーずの新たな活用方法を話し合った。

- <各種会報誌への掲載>

協議会の取組などについて、中野島町会報、中野島地区社協広報に掲載し周知を行った。



【主な取組】

- ・長尾地区での取組（H29年度～）
 - 「カフェながお」活動支援（R1～）
 - ⇒ 直近ではR5に保健師による講話を実施
 - ・宿河原地区での取組（R3年度～）
 - 「緑化センターまつり」への出展（R5.11.12、R6.11.10）
 - ⇒ 地域団体との関係づくりや事業の普及啓発のため、地ケアに関するパネル展示や血圧測定を実施
 - ・介護予防・健康づくり等を通じた地域づくり
 - しゅくがわら地域包括支援センターと共催で介護予防教室を開催
 - ⇒ R6.11.28及びR6.12.11に医師による講話を実施
 - ・子育てママの防災講座の開催（R6年度）
 - 防災意識の高まりを受けて子育て世代向けに講座を開催（R6.9.26）
 - 親子10組22名が参加
 - 災害時の避難と備えについて説明（危機管理担当）
 - 災害時の子どもの食事について（地域支援課栄養士）
 - 親子で災害体験コーナー
 - （保育所等・地域連携担当、長尾こども文化センター）
- ▶▶▶ 参加者には好評でありニーズの高さを再認識



【令和7年度の取組】

・防災講座の開催

子育て世代の流入が増えつつある中での防災講座のニーズの高まりを地域づくりのフックとする

-小学生向けの防災講座の開催

『ドキドキ★防災探検隊』（R7.8.4@長尾小学校わくわくプラザ）

参加者：わくわくプラザに通う児童約60名とその保護者数名
学校の敷地内に立地する“防災備蓄倉庫”の中を見学し、
保管されている物資の種類・量を知る機会を通じて、
平時からの自助や互助について考えてもらう。

-子育て世代向けの防災講座の開催

『こどもといっしょに！防災ピクニック』（R7.12.5@川崎市緑化センター）

参加者：親子3組6名

災害時の非常持出品の内容や避難先での健康管理に関する講話や
ポリ袋があればできる“パッキング”の実演を通じて、
エリア内で増加傾向の子育て世代に自助や互助の重要性を説明。

・関係機関との意見交換会（R7.8.25@多摩区役所）

今後の地域づくりの参考とするため、多摩区社会福祉協議会地域課及び
登戸・しゅくがわらの2地域包括支援センターの各職員と地区内の実情や認識の情報交換を行った。



【主な取組】

- ・ 生田ご近所パワーアップ集会（H30年度～R2年度）
 民児協区域単位で3大学（日本女子大、専修大学、明治大学）と連携し、身近な地域の活動や課題について考える住民向けの集会を開催。
 （R2はコロナのため中止⇒リーフレット作成）
- ・ 小学生向け地ケアに関する授業の実施（R5年度）
 地ケアについて理解を深めることを目的に、生田小学校3年生を対象に授業を実施。
- ・ 介護予防・健康づくり等を通じた地域づくり（R4年度～R6年度）
 高血圧予防の講話を開催（葉月町会老人会、生田町会連合会婦人部、生田緑地）
 熱中症予防の講話を開催（生田東民児協、くりのわ）
 区防災訓練での健康づくり啓発活動（南生田小）
 SC事業所と協働した栄養講座を開催、シニア向けスマホ教室の開催（生田出張所・区役所）
- ・ 地域活動への支援（R6年度）
 西三田団地において、エリア内の公園を活用した多世代交流の場の立ち上げ支援
 南生田2丁目公園体操の立ち上げ支援（R5年度末～R6）



【令和7年度の取組】

・地域活動団体の工夫などをまとめた事例のとりまとめ

地区内の団体・個人に取材し、取組の工夫などを聞き取り。

事例：藤和ライブタウン百合ヶ丘Ⅱ（南生田、マンション内のサロン活動）

飯室松寿会（東生田、老人クラブ活動）

山の手Café（生田、地域カフェ） など

⇒将来的に、同じように悩む団体・区民に横展開を図る



・高齢者の見守りに課題を抱えるマンション管理組合への支援

西三田住宅管理組合（三田）設置の重要課題検討委員会から

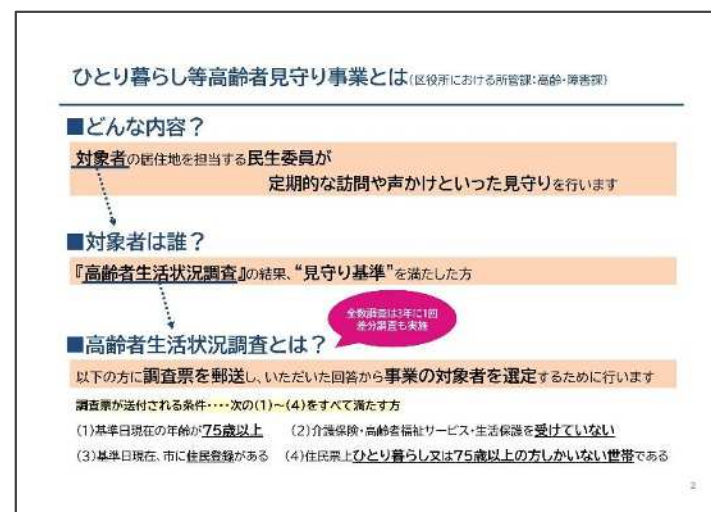
高齢者の見守りに関する支援依頼があったことから、

関連施策の説明資料の作成・提供、打合せへの出席、

他のマンション管理組合との意見交換の場の設定など、

各種伴走支援を行った

⇒ボランティアによる戸別訪問の声かけ活動を始めている





4. 新しい認知症観に基づく取組

【新しい認知症観とは？】

認知症になると何もできなくなるという考えではなく、認知症になってもできること・やりたいことがあり、地域で仲間等とともに、希望を持って自分らしく暮らすことができるという考え方。

◆何もできなくなる、といったこれまでの考え方を、新しい認知症観に変えることが、すべての取組の出発点です。

【認知症サポーター養成講座、認知症講演会を実施】

■実施実績

学校向け	小学校……………	12校
	中学校……………	6校
住民向け	いこいの家………	2回
	区役所主催………	4回
	その他……………	8回
職域向け	1ヶ所	



《中学生対象の認知症サポーター養成講座》

【多摩区でチームオレンジ第一号が誕生 ロバさん倶楽部】

チームオレンジとは、認知症の方とご家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるようチームで支え合う取り組みです。『認知症になってもできることはたくさんある』『地域で役割を持って生きていける』という理解を広げ、地域の人が緩やかにつながっています。



《活動の様子》

『ロバさん倶楽部』では、認知症であろうとなかろうと、一緒になってロバ隊長のストラップやぬいぐるみを手作りし、地域に広めています。

“好きな手仕事”が皆をつなぐ共通点。「好きなこと・できること」が重なり合った素敵なチームオレンジです。

ストラップ2000個を作成し、配布しました。



《ロバさんの手作りストラップ》



5. 障害に関する理解と関心の醸成

障害に関する理解と関心の醸成～普及啓発の取組～

【区役所アトリウム等での「パッセージ・たま」の開催（月2回 ※8月除く）】

障害に関する理解と関心を深めるため、総合庁舎1階のアトリウムを利用し、月2回（8月を除く）、区内の障害者団体や生活・就労支援を行っている障害者施設、地域活動支援センター等の活動紹介や作品展示、また、障害に関する相談先の紹介も行っている。《パッセージ・たま運営委員会参加団体：24団体》



特別
開催

《登戸駅南北自由通路におけるパッセージ・たまの開催》

更なる普及啓発に向け、区役所アトリウムより目にとまりやすい登戸駅南北自由通路にて、10月と11月に各1回ずつ特別開催。



【多摩SDCにおける区内障害者団体等の作品の常設展示及び販売】
 作品をより多くの方に見ていただくため、令和3年12月から、多摩区ソーシャルデザインセンター内で「パサージュ・たま」出展団体の作品を常設展示・販売している。

時 間：平日 午前10時～午後4時（年末年始を除く）
 場 所：多摩区役所1階 多摩区ソーシャルデザインセンター
 展示・販売：焼き菓子、ジャム、アクセサリー、キーホルダー、コースター、ハガキ、小物入れ、染物製品など



【パサージュ・たま事業及び出展団体の活動紹介映像を各所での放映】
 「パサージュ・たま」や参加障害者施設等の活動紹介映像を各所で放映。各施設等が「パサージュ・たま」に向けて、どのような準備を進めているか、また、日頃の活動の様子を知ることができる。




映像はこちらから





6. 子ども・子育て関連事業



7. 川崎市地域見守りネットワーク事業

7 川崎市地域見守りネットワーク事業

【川崎市地域見守りネットワーク事業】

新聞販売店や生協などの民間事業者などと連携し、日常の業務の中で住民の異変に気づいた場合に、市へ連絡し、必要な支援を行うなど、地域社会全体で見守る体制を確保し、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援することを目的とした事業。

《通報件数》

令和7年1月～12月 7件

